

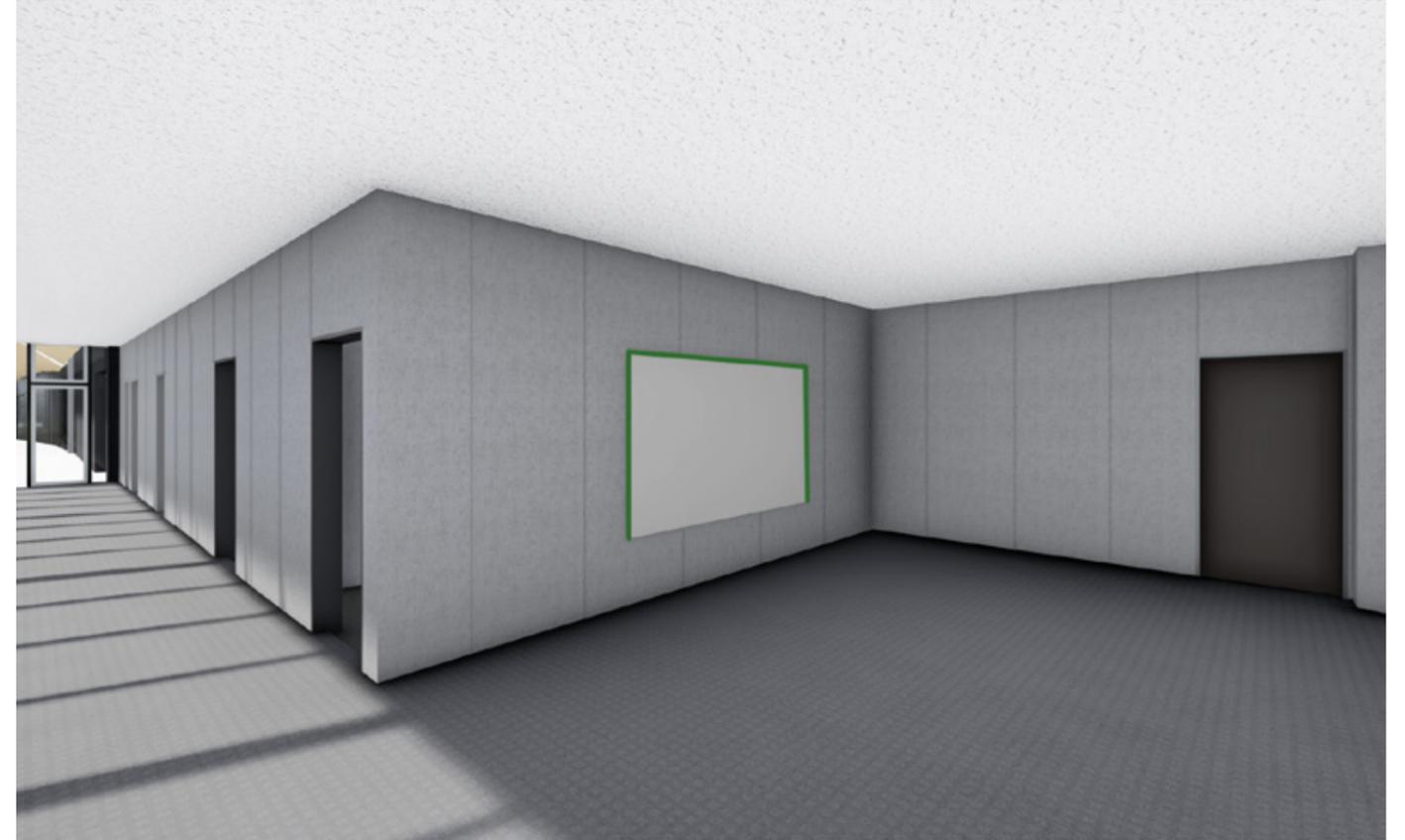
■デザインコンセプト

豊かな公園と呼応する「大地と緑」をイメージした内装計画 と 機能性を重視した内装計画



多目的室

ブラウンの壁紙と床シートを使用し、外観の大庇の色と調和させながら、周辺の豊かな公園と呼応する土をイメージした自然な色合いとしました。



ホール・廊下 等

床材はゴムタイル仕上げとし、スパイクを履いたままでも歩行が可能です。また汚れが目立たないグレー色を選定しました。



多目的室 壁紙イメージ



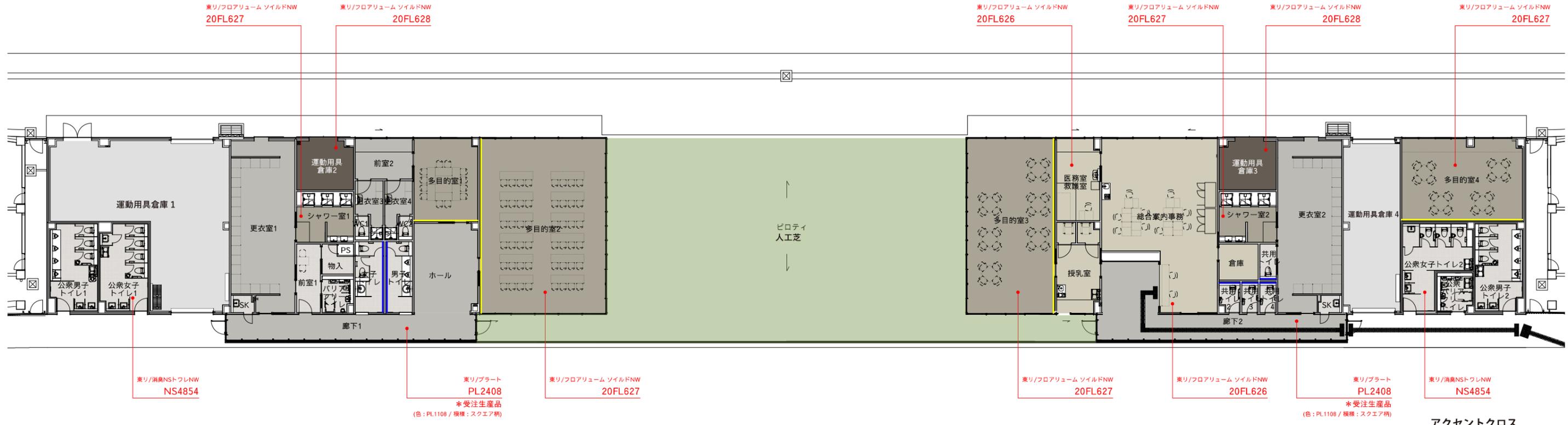
トイレ 壁紙イメージ



多目的室等 床イメージ



廊下、ホール等 ゴムタイル床イメージ



運動用具倉庫1.4	公衆男子トイレ1.2 公衆女子トイレ1.2 公衆バリアフリートイレ	更衣室1~4 / 前室2 / ホール 廊下1.2	シャワー室1.2	SK / 前室1 / 物入	運動用具倉庫2.3	バリアフリートイレ / WC1.2(更衣室3.4) 男子トイレ / 女子トイレ / 共用トイレ1~4	多目的室1~4	医務室・救護室 / 授乳室 総合案内事務 / 倉庫											
天井	デッキプレート素地	天井	DR(2)	天井	DR(1)*更衣室1~4 / GB(D)	天井	DR(1)	天井	DR(1)*WC1.2(更衣室3.4) / GB(D)	天井	DR(1)*多目的室1.4 / グラスウール吸音材	天井	DR(1)*総合案内事務 / GB(D)						
壁	石膏ボード素地	壁	化粧ケイ酸カルシウム板	壁	石膏ボード素地	壁	EP-G塗装	壁	石膏ボード素地 / EP-G塗装*物入	壁	石膏ボード素地	壁	WVP8309 / WVP8308(一部)	壁	WVP8309 / WVP8310(一部)	壁	石膏ボード素地		
巾木	塗床立上(H=150)	巾木	TH34(H=60)	巾木	TH34(H=60)	巾木	TH34(H=60)	巾木	TH34(H=60)	巾木	TH34(H=60)	巾木	TH34(H=60)	巾木	TH25(H=60)	巾木	TH25(H=60)	巾木	TH25(H=60)
床	合成樹脂塗床	床	NS4854	床	PL2408	床	20FL627	床	NS4854	床	20FL628	床	NS4854	床	20FL627	床	20FL626	床	20FL626

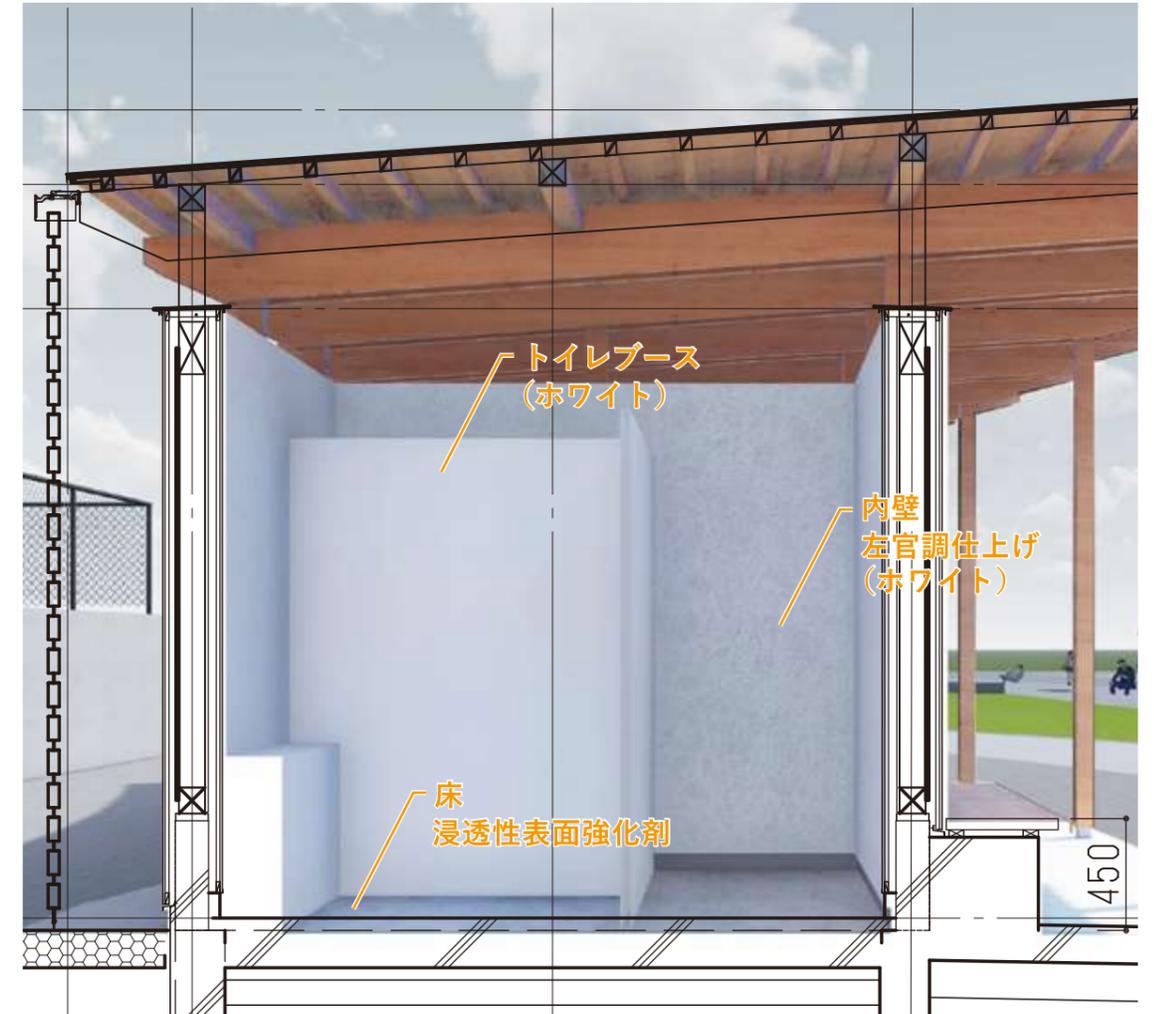
■デザインコンセプト

シンボリックな木屋根による、公園の“あずまや”のようなトイレ



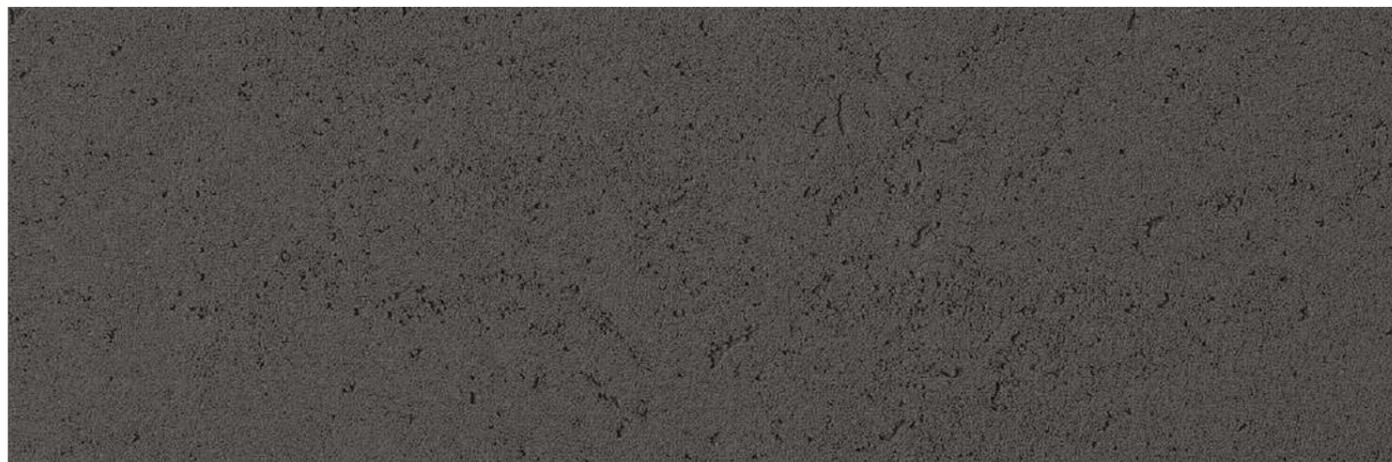
外観イメージ

外壁は左官調仕上げとし、自然になじむテクスチャとしつつ、シンボリックな木屋根を引き立たせるように色は暗い色を選定する。



内観イメージ

内装壁も同様の左官調仕上げであるが、色を明るい色とし、明るく清潔な印象の内観計画とする。



外装イメージ：ジョリパット 割肌



外装イメージ：ジョリパット 割肌

## 管理棟前 舗装色調検討

### ○舗装の色調方針

- ・素材はインターロッキング舗装（決定）  
色調は同じで、異なる仕上げを複数混ぜることで、管理棟にあったグレード感を演出
- ・色調は管理棟と調和する**グレー系**（通常品にショットプラスチックと研磨品を混ぜる）  
⇒グレー系のなかでも濃淡の3種類の中から選定
- ・管理棟前には視覚障害者誘導ブロックが必要  
⇒舗装材との輝度比を考慮して、合わせて検討

視覚障害者誘導用ブロックの色は、一般的なアスファルト舗装との対比効果が発揮でき、視覚障害者（弱視）の適切な誘導を図ることができる黄色を基本としたものである。

しかしながら、色彩に配慮した舗装を施した歩道等で、黄色いブロックを適用するとその対比効果が十分発揮できなくなる場合は、設置面との輝度比や明度差が確保できる黄色以外の色を選択できることとした。

一般的に視覚障害者誘導用ブロックは黄色と認知されており、黄色が良いとする意見も多いため、黄色を基本とするが、路面の色彩が類似している場合、周囲の路面との輝度比を2.0程度確保することにより視覚障害者誘導用ブロックが容易に識別できることが必要である。

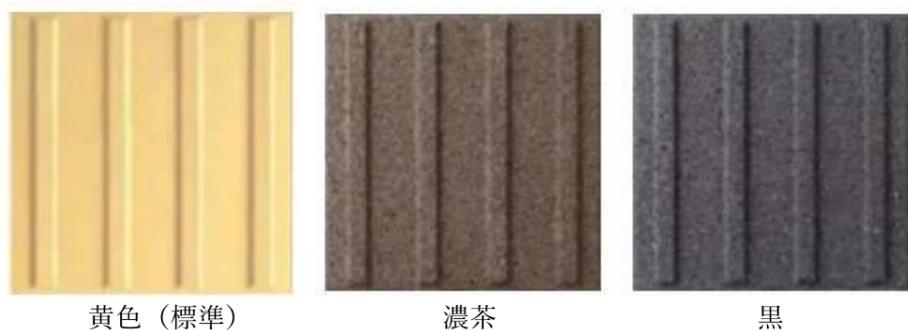
輝度比については、晴天時において、1.5～2.5の組み合わせが、弱視者、暗眼者双方にとって問題ない範囲であるという既存研究（「視覚障害者誘導用舗装の現況に関する調査例」 岩崎聖司 坂口陸男 秋山哲男 舗装29-4 1994）等から輝度比2.0程度とした。

ただし、天候・明るさ・色の組み合わせ等によっては、認識しづらい場合があるため、色彩の決定にあたっては、沿道住民・利用者の意見が反映されるよう留意して決定するものとする。

（財）国土技術研究センター「道路の移動円滑化整備ガイドライン」より輝度比表

		誘導ブロック		
		標準色 黄色	クランチ色 B3(濃茶)	クランチ色 G4(黒)
ILブロック	クランチ G1	1.2	3.03	2.49
	クランチ G2	1.77	1.43	1.17
	クランチ G3	2.05	1.24	1.01

（株）イワタが算出した舗装材と誘導ブロックの輝度比データ



### ○実際の施工色調イメージ



- ← G1 : 濃茶・黒の誘導ブロックに適合
- ← G2 : 黄色の誘導ブロックに適合
- ← G3 : 黄色の誘導ブロックに適合

### ○設計者案

- ① 管理棟の色調との調和性
- ② 弱視の方にとって視認しやすい輝度比 2.0 以上を踏まえ、下記のライトグレー(G1)の舗装材と黒系(G4)の誘導ブロックを採用



ダークグレー舗装

×



ライトグレー（特注色）の誘導ブロック